

整形外科

1. 概要

2019年12月31日時点での構成は常勤医（山内健一、藤田護、三矢聡、武田真輔、三矢未来（休職中）、福井順）と専攻医（川崎成美、桑原悠太郎）である。

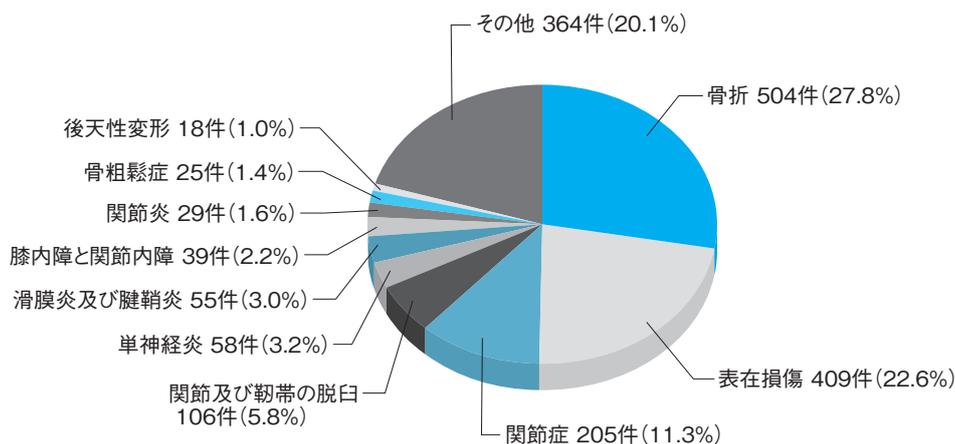
専門外来は股関節（山内）、膝・肩関節（藤田、福井）、上肢、骨盤外傷（三矢聡）、上肢（武田）が担当している。小児整形を担当していた古橋範雄は12月31日をもって退職し、2020年1月より代務として引き続き小児分野を担当していただくことになった。腫瘍については全員で診療をおこない、毎月第2月曜日に名古屋大学整形外科腫瘍グループに骨軟部腫瘍外来をご協力いただいている。

年2回（2月、8月）豊橋整形外科研修セミナーを主催、また毎月東三河整形外科医会に参加し研修、および近隣の医療機関の医師との交流に努めている。

（部長 山内 健一）

2. 新規登録疾患

総数：1,812件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
骨折	転子貫通骨折	58	S7210
	大腿骨頸部骨折	56	S7200
表在損傷	頸部の表在損傷, 部位不明	94	S109
	下背部及び骨盤部の挫傷	34	S300
関節症	その他の原発性膝関節症	82	M171
	股関節症, 詳細不明	68	M169
関節及び靭帯の脱臼	膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン	25	S835
	半月裂傷, 新鮮損傷	22	S832
単神経炎	手根管症候群	31	G560
	尺骨神経の病変	16	G562
滑膜炎及び腱鞘炎	ばね指	24	M6534
	滑膜炎及び腱鞘炎, 詳細不明	13	M6599
膝内障と関節内障	膝内障, 詳細不明	16	M2399
関節炎	化膿性関節炎, 詳細不明	6	M0096
骨粗鬆症	骨粗しょう症, 詳細不明	6	M8199
後天性変形	指の変形	11	M200

3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	27,050人	年間外来新患者数	4,362人
年間入院患者数	21,499人	年間入院新患者数	1,249人

(2) 骨折頻度

	部 位	件 数 (件)		部 位	件 数 (件)
1	肩及び上腕	87	5	手首及び手	63
2	大腿骨	129	6	足 (足首を除く)	29
3	前腕	80	7	その他	51
4	下腿 (足首を含む)	65		計	504

(3) 手術実績

- ①手術症例件数 1,309件
 ②麻酔別症例件数 (重複あり)

名 称	件 数 (件)
全身麻酔	217
腰椎麻酔	554
伝達麻酔	504
局所麻酔	405
その他	126
計	1,806

③分野別症例件数（重複あり）

(ア)関節外科

a 人工関節

名 称	件 数 (件)
人工股関節	84
人工骨頭股関節	48
人工膝関節	37
人工肩関節	0
人工肘関節	1
計	170

b 関節形成術

名 称	件 数 (件)
股関節	7
膝関節	1
肩関節	1
足関節	1
計	10

c 関節鏡視下手術

名 称	件 数 (件)
手関節	59
膝関節	48
肩関節	6
足関節	2
計	115

a + b + c

295件

(イ)手の外科

名 称	件 数 (件)
肘・前腕	119
手指	185
手関節	52
マイクロサージャリー	15
足趾、多合指（趾）	5
計	376

(ウ)骨軟部外傷

名 称	件 数 (件)
骨盤	10
大腿骨近位部	150
大腿	9
膝	36
下腿	69
足関節－足	65
鎖骨－上腕	58
抜釘	180
計	577

(エ)切断術（手指を除く）

48件

(オ)骨髄炎・感染症

42件

(カ)腫瘍

27件

(キ)その他

108件

計

1,473件

学会発表（医局）

<整形外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	鎖骨近位端骨折に対する上腕骨遠位部用ロッキングプレート(DHP)とケーブルを使用した骨接合術	筆頭演者	三矢 聡	第132回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	津市	2019/4/5	
2	TALLIFとTITS screwを併用してquadrangular osteosynthesisを行った脊椎一骨盤不安性を伴う骨盤輪骨折	筆頭演者	三矢 聡	第132回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	津市	2019/4/5	
3	血管吻合・腓腹筋弁・Masquelet法で再建を行った動脈損傷・骨・軟部組織欠損を伴う大腿骨開放骨折の1例	筆頭演者	三矢 未来	第132回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	津市	2019/4/5	
4	足関節後果のposterior pilon fractureに対するvariable angle locking plateを使用した後方プレート固定法	筆頭演者	三矢 未来	第132回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	津市	2019/4/6	
5	Femoral condyle irregularityの3例	筆頭演者	藤田 護	第11回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS2019)	札幌市	2019/6/14	
6	腓骨頭を骨切りするSolomon approachでvariable angle locking plate固定を行った後外側脛骨プラトー骨折	筆頭演者	桑原悠太郎	第45回日本骨折治療学会	福岡市	2019/6/28	S
7	後外側アプローチによる整復固定術を行った脛骨プラトー骨折	筆頭演者	藤田 護	第45回日本骨折治療学会	福岡市	2019/6/28	
8	Judet approach にてロッキングプレートを用いて治療を行った肩甲骨骨折	筆頭演者	福井 順	第133回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	神戸市	2019/9/20	
9	大腿骨開放Hoffa骨折に対するhorizontal belt plateと posterolateral buttress plateを併用した内固定法	筆頭演者	三矢 聡	第133回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	神戸市	2019/9/21	
10	金属meshによる臼蓋上縁の再建時に螺子を追加したimpaction bone grafting法の中期成績	筆頭演者	山内 健一	第46回日本股関節学会学術集会	宮崎市	2019/10/26	
11	コラーゲン使用吸収性神経再生誘導剤(リナーブ)の使用経験	筆頭演者	武田 真輔	第46回日本マイクロサージャリー学会学術集会	東京都	2019/11/29	

研究会発表（医局）

<整形外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	アキレス腱部難治性皮膚潰瘍の1例	筆頭演者	武田 真輔	第7回伊豆整形外傷スプリングセミナー	三島市	2019/4/13	
2	重度下腿開放骨折に対するTaylor spatial frame (TSF)を使用した治療-骨・軟部組織欠損に対してtemporary intentional shortening and deformation(TISAD)を併用したacute shortening and gradual lengthening (ASAGL) で再建した後、尖足拘縮に対してTSFを使用した松下法で治療した1例-	筆頭演者	三矢 聡	第6回日本重度四肢外傷シンポジウム	札幌市	2019/7/13	

論文・著書 (医局)

<整形外科>

No.	題 名	区分	氏名	雑 誌 名	著者 区分
1	TALLIFとTS screwを併用して quadrangular osteosynthesisを行った 脊椎-骨盤不安定性を伴う骨盤輪骨折	筆頭著者	三矢 聡	中部整災誌. 2019; 62: 699-700.	
2	鎖骨近位端骨折に対する上腕骨遠位部 用ロッキングプレート (DHP) とケー ブルを使用した内固定法	筆頭著者	三矢 聡	中部整災誌. 2019; 62: 825-826.	
3	血管吻合・腓腹筋弁・Masquelet法で 再建を行った動脈損傷・骨・軟部組織 欠損を伴う大腿骨開放骨折の1例	筆頭著者	三矢 未来	中部整災誌. 2019; 62: 869-870.	
4	足関節後果のposterior pilon fracture に対するvariable angle locking plate を使用した後方プレート固定法	筆頭著者	三矢 未来	中部整災誌. 2019; 62: 947-948.	
5	骨・軟部組織欠損に対して一時的に短 縮・変形させた後にIlizarov法で骨延 長・変形矯正を行った下腿開放骨折	筆頭著者	三矢 聡	中部整災誌. 2019; 62: 261-262.	
6	Pararectus approachからquadrilateral surface spring plateとsupra and infrapectineal plate固定を行った寛骨 臼両柱骨折	筆頭著者	三矢 聡	中部整災誌. 2019; 62: 377-378.	
7	人工膝関節周囲大腿骨骨折に対する髓 内釘固定術とインプラント周囲骨折の 新しい分類法	筆頭著者	三矢 未来	中部整災誌. 2019; 62: 493-494.	
8	足関節部の軟部組織欠損に対する穿通 枝プロペラ皮弁 (PPP flap) を使用した 軟部組織再建法	筆頭著者	三矢 未来	中部整災誌. 2019; 62: 513-514.	
9	骨・軟部組織欠損に対して一時的に短 縮・変形させた後にIlizarov法で骨延 長・変形矯正を行った下腿開放骨折	筆頭著者	山田 梨紗	骨折. 2019; 41: 164-167.	
10	骨盤輪骨折に対するsubcristal骨盤創 外固定法 ハーフピン刺入の変法	筆頭著者	福井 順	骨折. 2019; 41: 262-266.	
11	足関節Tillaux-Chaput骨折に対する K-wireとscrewを使用した新しい固定 法 Spring hook pin法	筆頭著者	三矢 聡	骨折. 2019; 41: 1061-1066.	
12	Posterior pilon fractureに対する後方 プレート固定法の治療成績	筆頭著者	長谷川純也	骨折. 2019; 41: 1026-1029.	